



# 緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2022.11.21

## プログラミング教室

先日、小学3、4年生対象にプログラミング教室が開催されました。いつもお世話になっている、愛媛大学社会共創学部の山本教授を中心に、高橋先生、八木先生と大学生9名が来校してくださり、授業を行っていただきました。今回はmBot（エムボット）を使っての授業です。本校には3台配置されていますが、市教育委員会がプラス3台準備してくださり、合計6台の3～4人で一台を使うことができました。大学から持ってきてくださった手作りのジョイント部品を使ってロボットに鉛筆を装着して、線を引くことができるようにバージョンアップ。プログラミングで長方形や正三角形を作図しました。よくある、PC画面上のキャラクターを動かすプログラミングであれば、理論値できれいに正三角形ができ上がります。しかし、実際にロボットを動かしてみると、摩擦などの影響でスタート地点まできれいに戻りませんでした。そこから、また数値を試行錯誤しながら変えて、トライ&エラーを繰り返して挑戦する姿は大変頼もしかったです。まさに、プログラミング的思考が育まれています。最終ミッションの星形も、多くのチームが美しく仕上げている、達成感を感じ取っていたようです。10月には、小学1、2年生対象に、徳島大学の安野先生がプログラミング教室を開催してくださいました。例年行っていた愛媛大学社会共創学部の5、6年生と中学生対象のプログラミング教室も含めて、小学1年生から中学3年生まで全ての学年でプログラミング教室を開催できた事は、大変ありがたいことだと思っています。その礎があるからこそ、今夏のSMART-U15での優勝があると感じました。プログラミングサークルでは、佐伯教育研の佐伯先生が度々リモートでご指導してくださっています。多くの方のご協力で、プログラミング教育について充実した活動ができていることを実感します。



## 給食費補助

先日、給食費の補助についてお知らせのプリントが、市教育委員会から学校を介して配布されました。臨時市議会が開催され、物価の急激な高騰に対して、補正予算が組まれ可決されたことによるものです。プリントにありましたように、12月、1月に実施される給食については、全額補助されます。本校では、12月分（小学校15回、中学校16回）、1月分（16回）が補助されることとなります。小学校で一人当たり8,060円、中学校で一人当たり9,600円程度になるかと思えます。なお、毎月の集金の給食費は、年間の給食費を調整月の2月を除いた集金のある月数で分割して集めていますので、その金額とは差異があります。ただ、近い値になりますので、本校では12月、1月の給食費は集金せず、改めて2月の集金で調整させていただくことにしております。

また、合わせて3月までの毎食について11円の補助がおこなわれます。食材はもとより、調味料やエネルギー代も高騰しております。油が大変値上がりしているという話も聞いております。その中で、栄養教諭は、予算の中でよりよい給食を提供できるようやりくりで大変苦労しているところです。今回の補助で、例えば小学校では、一食260円に補助の11円をプラスした271円の予算で献立を立てることができるようになりました。大変ありがたいことだと思えます。